

1-G-3-02

Standard & Poors(S&P)及びMoody'sの格付け定義**1. S&P 格付け定義**

AAA	債務を履行する能力はきわめて高い。スタンダード&プアーズの最上位の発行体格付け。
AA	債務を履行する能力は非常に高く、最上位の格付け(「AAA」)との差は小さい。
A	債務を履行する能力は高いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化からやや影響を受けやすい。
BBB	債務を履行する能力は適切であるが、事業環境や経済状況の悪化によって債務履行能力が低下する可能性がより高い。

「BB」、「B」、「CCC」、「CC」に格付けされた発行体は投機的要素が強いとみなされる。この中で「BB」は投機的要素が最も低く、「CC」は投機的要素が最も高いことを示す。これらの発行体は、ある程度の質と債権者保護の要素を備えている場合もあるが、その効果は、不確実性の大きさや事業環境悪化に対する脆弱さに打ち消されてしまう可能性がある。

BB	より低い格付けの発行体ほど脆弱ではないが、事業環境、財務状況、または経済状況の悪化に対して大きな不確実性、脆弱性を有しており、状況によっては債務を期日通りに履行する能力が不十分となる可能性がある。
B	現時点では債務を履行する能力を有しているが、「BB」に格付けされた発行体よりも脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には債務を履行する能力や意思が損なわれ易い。
CCC	債務者は現時点で脆弱であり、その債務の履行は、良好な事業環境、財務状況、および経済状況に依存している。
CC	債務者は現時点で非常に脆弱である。

プラス記号(+)とマイナス記号(-)

「AA」から「CCC」までの格付けには、プラス記号またはマイナス記号が付されることがあり、それぞれ、各カテゴリーの中での相対的な強さを表わす。

2. Moody's 格付け定義

Aaa	信用力が最も高く、信用リスクが限定的であると判断される債務に対する格付け。
Aa	信用力が高く、信用リスクが極めて低いと判断される債務に対する格付け。
A	中級の上位で、信用リスクが低いと判断される債務に対する格付け。
Baa	信用リスクが中程度と判断される債務に対する格付け。中位にあり、一定の投機的な要素を含む。
Ba	投機的要素をもち、相当の信用リスクがあると判断される債務に対する格付け。
B	投機的であり、信用リスクが高いと判断される債務に対する格付け。
Caa	安全性が低く、信用リスクが極めて高いと判断される債務に対する格付け。
Ca	非常に投機的であり、デフォルトに陥っているか、あるいはそれに近い状態にあるが、一定の元利の回収が見込めると判断される債務に対する格付け。
C	最も格付けが低く、通常、デフォルトに陥っており、元利の回収見込みも極めて薄い債務に対する格付け。

注:ムーディーズはAaaからCaaまでの格付けに、1、2、3という数字付加記号を加えている。1は、債務が文字格付けのカテゴリーで上位に位置することを示し、2は中位、3は下位にあることを示す。